

不思議の国のアリス展

このたび、福岡市美術館、西日本新聞社、RKB毎日放送、東映では
2019年12月3日（火）から2020年1月19日（日）まで
福岡市美術館にて「不思議の国のアリス展」を開催いたします。



本展メインビジュアル

イギリスの作家、ルイス・キャロルの名作
「不思議の国のアリス」は誕生から
約150年を迎え、すでに170もの言語に
翻訳され、初版から毎年途切れることなく
出版され続けている世界的ベストセラーと
なっています。

少女アリスが迷い込む不思議な世界と
キャラクターは、今もなお、国や地域、
年齢を問わず多くの人を魅了し続けています。

本展は「不思議の国のアリス」の原点や、現代に至るまで、様々な分野に影響
を与え続けるこの物語の魅力を日本初公開を含む貴重な作品と共に紹介します。

開催概要

会場	福岡市美術館（〒810-0051福岡市中央区大濠公園1-6） https://www.fukuoka-art-museum.jp/
会期	2019年12月3日（火）～2020年1月19日（日） ※休館日：毎週月曜日・12月28日～1月4日（ただし1月13日は開館、1月14日は休館）
時間	9：30～17：30（入館は17：00まで）
観覧料	一般：1,400円（1,200円） 高大生：1,000円（800円） 小中生：600円（400円） ※価格は全て税込 ※小学生未満は、観覧無料（但し、保護者同伴） ※（ ）内は前売りおよび20名以上の団体、満65歳以上の割引料金 ※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳の提示者とその介護者1名および特定疾患医療受給者証、特定医療費（指定難病）受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証の提示者は観覧無料
チケット	ローソンチケット（Lコード：82410）、チケットぴあ（Pコード：769-981）他 ※前売券は2019年10月1日（火）～12月2日（月）まで販売、期間中は当日料金にて販売
主催	福岡市美術館、西日本新聞社、RKB毎日放送、東映
後援	日本ルイス・キャロル協会、ブリティッシュ・カウンシル、福岡県、福岡県教育委員会、福岡市教育委員会、（公財）福岡市文化芸術振興財団、九州旅客鉄道、西日本鉄道、FM FUKUOKA、CROSS FM、LOVE FM
協力	SCRAP、聖徳大学、聖徳大学短期大学部、ヤマトグローバルロジスティクスジャパン、マクミラン社、武蔵野興業
問い合わせ	福岡市美術館 TEL：092-714-6051
公式HP	http://www.alice2019-20.jp/

展示構成

◆第1章 始まりの話 — アリス誕生

1862年のある夏の午後、アリスと二人の姉妹を連れてボートでの遠出に出かけたキャロルは、三姉妹からお話をするようせがまれます。そこで生まれた物語が『不思議の国のアリス』の原点となった『地下の国のアリス』です。

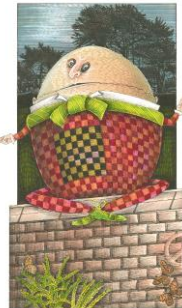
この話をとても気に入ったアリスが「今日のお話を本に書いて」とねだったので、キャロルは自筆の挿絵入りの本を完成させてアリスに贈ったのでした。その後、周囲から出版を勧められることになったキャロルは、人気画家ジョン・テニエルに挿絵を依頼し、1865年に『不思議の国のアリス』として出版しました。第一章では、初版本など貴重な資料をはじめ、テニエルが描いた『鏡の国のアリス』の挿絵の原案（日本初公開）などを紹介します。



(左) チャールズ・ラトウィッジ・ドッドソン「アリス・リデルの肖像」(複製)
From The New York Public Library
(右) ジョン・テニエル『鏡の国のアリス』挿絵のための下絵「アリス女王」
John Tenniel, Queen Alice. The Rosenbach, Philadelphia

◆第2章 アリスの物語 — 不思議の国への招待

『不思議の国のアリス』と『鏡の国のアリス』はそれぞれ12の章からなっています。2つの物語は、シロウサギやチェシャネコ、ハンプティ・ダンプティなど、アリスを助けたり、困らせたり、怒らせたりする魅力的な登場人物にあふれています。本章ではこの2つの物語が、現在活躍中の世界的に有名な7名のアーティストによって、色鮮やかに語られてゆきます。物語を読んだことがない人でも、知らず知らずのうちにアリスの世界に引き込まれ、これらの物語に心新たに会うことができるでしょう。



(左) チャールズ・サントーレ『不思議の国のアリス』第5章より
「イモ虫からの忠告」 © 2017 Charles Santore
(右) ジョン・ヴァーノン・ロード『鏡の国のアリス』第6章より
「ハンプティ・ダンプティ」 © John Vernon Lord

◆第3章 アートの国 — 世界が愛する永遠のアリス

『不思議の国のアリス』の世界観は、多くのクリエイターたちが創作意欲を刺激し、映画やアニメーション、舞台などでその姿を見ることができます。本章では、多種多様な「アリス」を一堂に集め、この物語の不思議な魅力に迫ります。

アーサー・ラッカム、エリック・カール、ヤン・シュヴァンクマイエル、サルバドール・ダリ、マリー・ローランサン、草間彌生、清川あさみ、山本容子など、多彩なジャンルのアーティストたちの「アリス」関連作品を紹介します。



(左上) エリック・カール「チェシャネコいもむし」
"Cheshire CAT-erpillar" created by Eric Carle, 2018.
Image reproduced with permission from the Eric Carle Studio.
(上右) 草間彌生「毒きのこ」 1990年 松本市美術館蔵
(下左) 清川あさみ「涙の池」 © AsamiKiyokawa

スペシャルコラボレーション

◆リアル脱出ゲーム「不思議の国からの脱出」



全世界で550万人を動員する「リアル脱出ゲーム」とコラボレーションが実現！
専用のキットを使って次々と現れる謎を解き明かし、『不思議の国』から脱出しよう！

- ・専用キット 1,500円（税込）／別途、展覧会観覧券が必要です。
- ・販売時間 9：30～15：00
- ・混雑時には販売を制限する場合がございます。ご了承ください。

Illustration by SHINOMIYA YOSHITOSHI ©SCRAP



◆QuizKnock×オフィシャルブック

東大クイズ王・伊沢拓司さんを中心とした
東大発の知識集団QuizKnockとコラボした
展覧会オフィシャルブック『アリス好きに贈る33の秘密』
を展覧会場限定で販売！

QuizKnockとは・・・

クイズや謎解きを解いて能動的かつ楽しく学ぶことで「気づいたら知識がついている」をコンセプトとした知識集団。

現在、Webメディア・YouTubeチャンネルを配信。

公式HP <https://quizknock.com/> 公式ツイッター <https://twitter.com/QuizKnock> YouTubeチャンネル <https://www.youtube.com/c/Quizknock>

QuizKnock



× 不思議の国のアリス展



◆特別先行前売券×ハードロックカフェ

英国ロンドンに1号店を置く同店が誇る限定ピンズ付の
特別前売券を数量限定で販売します。

不思議の国のアリス展でしか手に入らないレアピンズです！

【特別先行前売券】3,000円（ハードロックカフェオリジナルピンバッジ付き／数量限定）

【販売期間】2019年10月1日～12月2日（数量に達しだい販売終了）

【取扱プレイガイド】ローソンチケット限定（Lコード：82410）

※ピンバッジ単独の販売はありません。

また、ハードロックカフェ福岡店では、店舗限定ピンズも販売予定。
お見逃しなく！



× 不思議の国のアリス展



※画像はイメージです。

スペシャルコラボレーション

◆音声ガイド

不思議の国のアリス展の音声ガイドは2種類！

《魅惑のワンダーランド編》と《クイズ・バトル編》のいずれかお選びください。

・貸出料金：お一人様1台600円（税込）

※各音声ガイドをご利用のお客様に先着で非売品特典をプレゼント！



①「魅惑のワンダーランド」編

声優の平田広明さん扮する謎の英国紳士が不思議の世界をご案内！

作者ルイス・キャロルが生きた英国ヴィクトリア女王時代の名曲やマザーグースなどのBGMとともに
お楽しみください。

②「クイズ・バトル」編

東大発の知識集団QuizKnockから、編集長の伊沢拓司さん、須貝駿貴さん、山森彩加さん、山本祥彰さん、
志賀玲太さんの5名が登場！

展示作品にまつわるクイズを10問出題いたします。果たしてあなたは全問正解できるでしょうか？

◆水曜日のアリス×不思議の国のアリス展



Alice on Wednesday

× 不思議の国のアリス展

女性に大人気のコンセプトショップ

「水曜日のアリス」とのコラボ商品をはじめ、
展覧会オリジナルグッズ、アリス関連グッズ、関連書籍、図録など、
ミュージアムショップには500アイテム以上が並びます。
是非、お立ち寄りください！

◆レストランプルヌス×不思議の国のアリス展

レストラン プルヌス
Restaurant Il
The New Orleans

× 不思議の国のアリス展



会期中、福岡市美術館2F「レストラン プルヌス」では、
「不思議の国のアリス展」のコラボレーションメニューを提供。
優雅なひと時をお過ごしください。

※写真はイメージです

「不思議の国のアリス展」
2019年12月3日(火)～2020年1月19日(日)

福岡市美術館
広報用作品画像データ申込書

不思議の国のアリス展 広報事務局
東映 和田・津和崎

〒810-0011 福岡市中央区高砂1丁目1-23
TEL:092-532-1081/FAX:092-532-1090
E-mail: (和田) hir_wada@toei.co.jp (津和崎) tom_tsuwazaki@toei.co.jp

広報用画像一覧



① アリス女王



② 握手してつかわそうではないか！



③ 切手ケース



④ お姉さんの隣に座っているアリス、
ある夏の午後



⑤ シロウサギ



⑥ イモ虫からの忠告



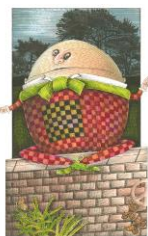
⑦ へんなお茶会



⑧ 女王さまのクロッケー場



⑨ 二人がいくら速く走っても、どこ
かを通り過ぎることがなかった



⑩ ハンプティ・ダンプティ



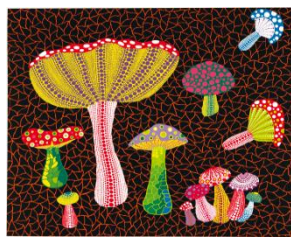
⑪ ニセウミガメ



⑫ チェシャネコいもむし



⑬ 『アリス』のための挿絵



⑭ 毒きのこ



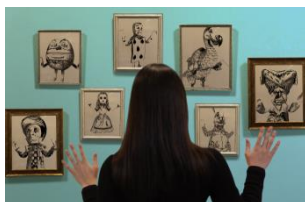
⑮ 涙の池



⑯ Hop, Step, Hop, Step



⑰ アリス・リデルの肖像



⑱ ミミクリーの小屋



⑲ アリス展キービジュアル



不思議の国のアリス展

⑳ 展覧会ロゴ

「不思議の国のアリス展」 2019年12月3日(火)～2020年1月19日(日) 福岡市美術館 広報用作品画像データ申込書	不思議の国のアリス展 広報事務局 東映 和田・津和崎
	〒810-0011 福岡市中央区高砂1丁目1-23 TEL:092-532-1081／FAX:092-532-1090 E-mail：(和田) hir_wada@toei.co.jp (津和崎) tom_tsuwazaki@toei.co.jp

広報用に作品画像データをご用意しております。ご希望の際は、以下にご記入の上、FAXもしくはE-mailでお申込みください。

- ・下記リストからご希望の作品にチェックをつけてください
- ・本展広報目的での使用に限ります。使用可能期間は本展会期終了までとなります。
- ・展覧会名、会期・会場名のほか、画像の使用時には、指定するクレジットを必ずご掲載ください。また、掲載前に広報事務局宛に校正をお送りください。
- ・作品画像は全図でご使用ください。トリミングや文字を重ねるなど画像の加工はできません。
- ・WEBにてご掲載の場合には、コピーガード（※右クリック不可）を施しダウンロード不可にしてください。
- ・ご使用後はデータを廃棄するとともに、掲載誌、または同録DVDを広報事務局宛にご送付ください。

希望	番号	ご掲載時に必要なクレジット表記
☐	①	ジョン・テニエル 『鏡の国のアリス』挿絵のための下絵 «アリス女王» John Tenniel, Queen Alice. The Rosenbach, Philadelphia
☐	②	ジョン・テニエル 『鏡の国のアリス』挿絵のための下絵 «握手してつかわそうではないか!» John Tenniel, "You may shake hands!". The Rosenbach, Philadelphia
☐	③	ルイス・キャロル 切手ケース Lewis Carroll, The Wonderland postage stamp case. The Rosenbach, Philadelphia
☐	④	チャールズ・サントーレ 『不思議の国のアリス』第1章より «お姉さんの隣に座っているアリス、ある夏の午後» © 2017 Charles Santore
☐	⑤	チャールズ・サントーレ 『不思議の国のアリス』第1章より «シロウサギ» © 2017 Charles Santore
☐	⑥	チャールズ・サントーレ 『不思議の国のアリス』第5章より «イモ虫からの忠告» © 2017 Charles Santore
☐	⑦	ヘレン・オクセンバリー 『不思議の国のアリス』第7章より «へんなお茶会» ©Helen Oxenbury
☐	⑧	ヘレン・オクセンバリー 『不思議の国のアリス』第8章より «女王さまのクロッケー場» ©Helen Oxenbury
☐	⑨	ラルフ・ステッドマン 『鏡の国のアリス』第2章より «二人がいくら速く走っても、どこかを通り過ぎることがなかった» ©Ralph Steadman Art Collection. All rights reserved worldwide
☐	⑩	ジョン・ヴァーノン・ロード 『鏡の国のアリス』第6章より «ハンブティ・ダンブティ» ©John Vernon Lord
☐	⑪	アーサー・ラッカム «ニセウミガメ» ©The Korshak Collection
☐	⑫	エリック・カール «チェシャネコいもむし» "Cheshire CAT-erpillar" created by Eric Carle, 2018.Image reproduced with permission from the Eric Carle Studio.
☐	⑬	ヤン・シュヴァンクマイエル «『アリス』のための挿絵» Illustration for the book "Alice", 2006, by Jan Švankmajer, ©Athanor Ltd.
☐	⑭	草間彌生 «毒きのこ» 1990年 松本市美術館蔵
☐	⑮	清川あさみ «涙の池» © AsamiKiyokawa
☐	⑯	山本容子 «Hop, Step, Hop, Step» © YOKO YAMAMOTO
☐	⑰	チャールズ・ラトウィッジ・ドッドソン «アリス・リデルの肖像（複製）» From The New York Public Library
☐	⑱	ミミクリーの小部屋 ©annno lab
☐	⑲	アリス展キービジュアル ※ビジュアル内のクレジットが視認できない場合は下記を記載してください Lewis Carroll, The Wonderland postage stamp case. The Rosenbach, Philadelphia
☐	⑳	展覧会ロゴ ※クレジット不要

「不思議の国のアリス展」 2019年12月3日(火)～2020年1月19日(日) 福岡市美術館 広報用作品画像データ申込書	不思議の国のアリス展 広報事務局 東映 和田・津和崎
	〒810-0011 福岡市中央区高砂1丁目1-23 TEL:092-532-1081／FAX:092-532-1090 E-mail：(和田) hir_wada@toei.co.jp (津和崎) tom_tsuwazaki@toei.co.jp

広報用に作品画像データをご用意しております。ご希望の際は、以下にご記入の上、FAXもしくはE-mailでお申込みください。
 ・下記リストからご希望の作品にチェックをつけてください
 ・本展広報目的での使用に限ります。使用可能期間は本展会期終了までとなります。
 ・展覧会名、会期・会場名のほか、画像の使用時には、指定するクレジットを必ずご掲載ください。また、掲載前に広報事務局宛に校正をお送りください。
 ・作品画像は全図でご使用ください。トリミングや文字を重ねるなど画像の加工はできません。
 ・WEBにてご掲載の場合には、コピーガード（※右クリック不可）を施しダウンロード不可にしてください。
 ・ご使用後はデータを廃棄するとともに、掲載誌、または同録DVDを広報事務局宛にご送付ください。

ご住所	〒		
連絡先	TEL FAX		
貴社名		ご所属	
ご担当者名		E-mail	
貴媒体名	(発行部数 部)		
掲載号／ 発売予定日	月号／月日号 (月 日発売)		
素材締切日 最終校了日	素材締切日 (月 日) / 最終校了日 (月 日)		
招待券 プレゼント	☐ 希望する (枚を 月 日まで) ※1回のご紹介につき、5組10名様までとさせていただきます。		